

シルバー 松山

No.118 春季号



シコクカッソウ 5月初旬皿ヶ嶺

写真提供 会員 吹野 公郎さん

もくじ

- P 2 「Smile to Smile」サービス登録キャンペーン実施
- P 3 「カルスポフェスタ」運営協力
- P 4 第6次中・長期計画再開／デジタル推進室新設
- P 5 安全運転講習の開催
- P 6 我が家のペット自慢／頭の体操
- P 7 シルバーサロン清水町／きよみず句会
- P 8 ないすジョブすたいる
- P 9 委員会だより
- P10 理事会の動き
- P11 人事異動
- P12 こちら事務局／編集後記



編集・発行

公益社団法人 松山市シルバー人材センター

所在地 松山市若草町8-3

TEL 089-933-7373

FAX 089-933-0131

<https://m-silver.sakura.ne.jp/>

e-mail: matuyamasc@sjc.ne.jp

デジタル化に取り組む

「Smile to Smile」サービス登録キャンペーン実施

社会情勢の変化に伴う郵便料金の値上げ、デジタル化への取り組みとして、令和7年9月分（10月郵送）から配分金明細書の郵送を廃止するため、令和7年1月下旬より、「Smile to Smile」登録キャンペーンを実施しました。

キャンペーン実施期間中に登録された方には、粗品を進呈し、約200名の会員さんにご登録いただきました。スマホの操作が苦手な会員さんにわかりやすく支援するために、会員係を中心に職員も研修を行いました。

グループ就業している班長さんにも協力をお願いし、班員さんに登録のお声がけをいただき、グループ単位での登録支援を行いました。

当初、登録に後ろ向きだった会員さんも、職員が登録・使用方法をわかりやすく支援することで、

重要なお知らせ 令和7年10月から
配分金明細書の郵送を廃止し「Smile to Smile サービス」での提供へ
 郵便料金の値上げ、デジタル化への取り組みとして、令和7年10月より配分金明細書の郵送を廃止し、会員専用WEBサイト「Smile to Smile サービス」での提供に切り替えます。
 令和7年9月分まで 配分金明細書を郵送（令和7年9月郵送）
 令和7年10月分より 郵送を廃止
 当用紙が必要な方は事務局までご連絡ください。
「Smile to Smile サービス」とは
 「Smile to Smile サービス」は、シルバー人材センターと会員専用WEBサイト「Smile to Smile サービス」でのご提供となります。
 主に4つのことができます。
 ① お知らせ ② 就業情報 ③ 配分金の確認 ④ センターからの就業依頼
 ⑤ 就業履歴 ⑥ 就業履歴の確認 ⑦ 就業履歴の印刷 ⑧ センターからの就業依頼の履歴
 ⑨ 就業履歴の印刷 ⑩ 就業履歴の確認 ⑪ 就業履歴の印刷 ⑫ センターからの就業依頼の履歴
「Smile to Smile」サービス登録キャンペーン
 登録された方には粗品をプレゼント！
 令和7年1月27日～3月31日
 毎日10:00～16:00
 当用紙が必要な方は事務局までご連絡ください。

当サービスにご理解をいただきました。

また、当サービスを利用していただきたいもう一つの理由として、令和6年11月に施行された「フリーランス法」（特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律）における就業条件の明示を電子で提供するためです。

フリーランス法はフリーランスを保護するための法律です。シルバー事業の請負業務において、会員さんはフリーランスにあたるため、みなされ、会員さんに業務委託を行っているセンターは就業条件の明示が義務化されており、

今後、当サービスを登録いただいた会員さんには就業条件の明示を円滑かつ効率的に実施するため、

「Smile to Smile サービス」を通して情報提供を行ってまいります。

当センターは、急速なデジタル化が進む中でも「誰一人取り残さない」デジタル支援を引き続き実施してまいります。当サービスに登録されていない方、利用方法がわからない方は、職員がサポートいたしますので、お気軽に事務局

にお越しく下さい。



会員がSmile to Smileで自分の就業条件を閲覧

文化とeスポーツのお祭り 「カルスポフェスタ」 運営協力

3月9日(日) 松山市総合コミュニティセンター「キャメリアホール」で開催されたカルスポフェスタ(松山市文化・スポーツ振興財団主催)に協力団体として参加しました。

当日は天気にも恵まれ、日ごろの特技や趣味を多くの方が披露され、ステージ参加者含めて1225名の幅広い世代の皆さんが参加され楽しいひとときを過ごしました。

eスポーツコーナー

デジタル倶楽部Wellのメンバーが日ごろの成果の一端として、来場者の皆さんと一緒に、



ゲームや脳体力トレーニング「CogEvo」、リハビリテーションツール「TANO」を使ってeスポーツ体験を行いました。また、「インスタグラム」の講座も開催し、多くの参加者の皆さんと楽しみました。

●第6回シルバーフェスティバル
女性会を中心に毎年開催しているシルバーフェスティバルも第6回を迎えました。今年のはカルスポフェスタの協力団体として「歌って踊って輝けシルバー」と題した催しを実施。ステージイベントではシルバー会員さんで構成するバンド「キャデラック」の演奏、1階ロビー

では女性会員の経験を活かした各種ワークショップ、2階ロビーでは、楽器演奏やフォークダンスなどを披露し、参加者の皆さんと楽しみました。
また、eスポーツ事業で連携している松山大学の学生さんにも、eスポーツ体験やネイルのワークショップに協力いただき、大変盛況に終わりました。

第6次中・長期計画再開

第6次中・長期計画策定検討委員会を再開します

当初、令和5年度を始期として策定する予定であった第6次中・長期計画(以下、「計画」という)は、令和5年10月から始まった「インボイス制度」や、令和6年11月に施行された「フリーランス保護法」などがシルバー人材センターに及ぼす影響が不透明であったことから、計画の策定を延期してまいりました。

これらの制度や法制化などの動きが定まり、今後大きな変化が生じることは考えにくいことから、計画策定が急務であり、「第6次中・長期計画策定検討委員会(以下、「委員会」という)を今年度から再開することとなりました。

委員会の再開にあたり、現時点での計画策定に係る主要課題6点を洗い出しました。

(1)高齢化する会員さんの就業等活動の方向性

(2)介護保険事業の将来性・収支見込みと収益性の確保の可否

(3)受託事業・派遣事業の拡充の可能性

(4)事業の実施と今後の職員人件費の収支バランスの見込み

(5)新たな収益事業の必要性の有無

(6)事業のデジタル化と必要経費確保対策の方向性

以上について、今後、委員会及び委員会内に組織したスタッフ会議において協議・検討を進めていきたいと考えています。

第5次中・長期計画の終期から2年が経過する中で、当センターを取り巻く社会経済情勢や高齢者の就業ニーズ、地域社会のセンターへの視線・評価は、デジタル化が促進されていること等を要因として、これまでにないスピードで変化しています。今後の当センターのあるべき姿を見定め、今年度中に委員会での計画案を策定し、最終的には理事会決議を経て決定していくこととなり、令和8年度を始期とする計画となる見込みです。

デジタル推進室新設

■背景

社会のデジタル化が加速的に進んでいます。令和元年「デジタルファースト法」(行政手続のデジタル化)令和3年「デジタル社会法」(デジタル社会の施策施行・デジタル庁設置)等法整備も進んでいます。当センターでも、「DX推進委員会」・「デジタル倶楽部Well」の設置等鋭意推進してまいりました。

しかしながら、令和5年度の当会員様向けアンケート「インターネット利用に伴うデジタル機器の使用状況に関するアンケート結果」にもあるとおり、多くの方が利用に不安を感じておられます。加速的なデジタル社会への変革に対応するためには、更なる施策が必要になってきています。

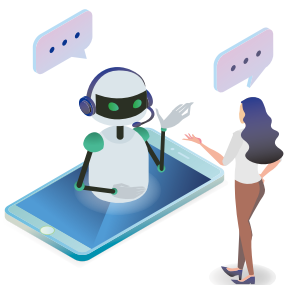
■活動方針

まず、「誰一人取り残さないデジタル化」の実践に向けて取り組んでまいります。

基本的には、高齢者の生活に役立つデジタル化の推進ですが、シルバー人材センターならではのデジタル化に取り組みます。例えば、AI化による職員業務の効率化や、会員様現場作業の変革です。さらにスマホ利用は、認知症予防効果のほかに、地域コミュニティの活性化効果もあり新たなニーズがあります。デジタル時代の新たな仕事開拓にも取り組んでまいります。まさに「高齢者の高齢者による地域高齢者のためのデジタル化」です。

地域の高齢者がデジタル社会の一員として社会と繋がり、豊かで幸せに暮らせる街づくりにも貢献してまいります。

皆様のご協力ご支援をお願いいたします。



安全運転講習の開催

当センターでは、会員の皆さんの安全への取り組みの一環として、三井住友海上様にご協力をいただき、令和7年2月21日から2月26日の6日間にわたり、就業に係わって運転を行う会員の皆さんに対して、運転能力チェックができる安全運転講習を実施しました。

対象者は、公共継続業務（通勤を含め車両を運転する会員さん）、除草班、剪定班、企業継続業務等で就業されている皆さんで、120名の会員の方々が参加されました。実施内容は、①視力検査（視力・動体視力）②運転シミュレーターによる運転能力③アプリを使用した判断力のチェックなどです。

今の自分自身の運転能力や危険予知能力を客観的に視覚化し、注意・予防することで危険回避に役立てていただき、ご自身の運転寿命の延伸につなげていただきました。

いと考えています。

事故は身体機能や認知能力以外の要因で起こることもあります。今後も事故防止や安全対策の意識啓発を続けていきますので、安全就労へのご協力をお願いいたします。



【受講された会員さんの声】



① 福島 壮一さん

就業するにあたって、毎年の安全運転講習はシルバー全体に注意喚起する機会となって大変いいと

思います。また、講習結果の解析

機能があり、毎年比較できることで自身の運転への気付きにもなり、意識改善につながると思います。



② 樋口 幸人さん

今回の安全運転講習に参加して感じた事は、自分が思っている以上に運転する事に対して危険が多い事を再認識する事ができました。今後、就業するにあたって運転は必要となるため、細心の注意を払って日々の運転をしたいと思っています。また今後、安全運転講習が開催される際は是非参加し、自身の運転を見直したいと思っています。



③ 鳥井誠二郎さん

免許証取得後五十年を過ぎ、現在でも毎日のように運転をしております。若い頃のように機敏な運転もできず、特にこの二年で視力が極端に落ちており、夜間・雨天の運転には自信を無くしております。

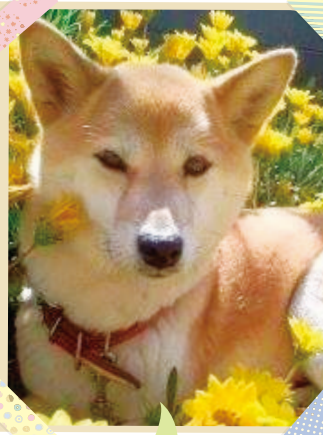
した。ちょうどシミュレーターによる運転適性診断と視力検査により自分の運転を振り返ってみようと思いました。シミュレーターによる運転は、実際の運転と少し感覚が違ったのですが、安全運転への注意点を指摘され、運転への取り組みを見直す良い機会となりました。また心配していた視力の悪化も静止視力・動体視力とも年齢相応と判明し安心しました。これを機に事故ゼロを目指し安全運転に努めます。



「我が家のペット自慢」では、会員の皆さんからの投稿をお待ちしています。ペットと一緒に写真を載せてみませんか？
詳細は事務局会報担当／矢野へお問い合わせください。



ポポ(16歳)
女の子



名前はポポちゃん(♀)
孫が幼稚園のたんぽぽ組さんの時に
我が家の可愛い一員になりました。
今は16歳のシニア犬になりましたが、
散歩中の人たちからも
「ポポちゃん、ポポちゃん」と
声をかけられ、近所の人気者です。
佐伯由美子

珀(はく)と竜(りゅう)です。
ですが、名前を聞かれたら
それぞれ「矢野カワイイ」と
答えると思います。

矢野美恵子



珀(6歳)男の子

竜(4歳)男の子

我が家のペット自慢



①	②	③		④	⑤	⑥	
	⑦		⑧				
⑨							⑩
		⑪			⑫		
⑬	⑭			⑮			
⑯			⑰				
⑱							

タテのカギ

- ②官庁や商業・企業本社が集中する大都市の中心部
- ③「○○○○○あれば水心」
- ④「○○○返し」 返し。復讐。
- ⑤社会人になってからの返済に苦しむ人も
- ⑥アメリカの代表的な株価指数。「○○平均株価」
- ⑧歴史が古く、由緒ある寺院
- ⑨何かが起こりそうな兆し
- ⑩製造業などで設備の作業効率を表す割合
- ⑭深遠な道理を知りうるすぐれた知性
- ⑮土台、基礎。「化粧○○○」
- ⑰雨がたくさん降ること。「高温○○」

頭の体操

カギを参考にマスを埋めて下さい。
黄色のマスの文字を並べ替えると
ある言葉になります。

【ヒント】

初夏に向けての行楽イベント

ヨコのカギ

- ①離れ小島
- ④金刀比羅宮の御本宮までは785段
- ⑦肉を焼く前に肉の表面にまんべなくふる
- ⑨四方。眠りかけの子が○○○○○○○に体をゆらす
- ⑪勘所、奥義。「○○をつかむ」
- ⑫守り、護衛。「○○○レール」、「要人を○○○する」
- ⑬バイオリン、ヴィオラに大きさが次ぐ弦楽器。
ヨーヨー・マはその名手
- ⑮答えが36になる九九のひとつ
- ⑯日が暮れて間もないころ
- ⑰門司港が発祥地とされる「バナナの○○○○○」
- ⑱本当にいるなら交信してみたい

正解者の中から抽選で
10名に粗品進呈

右の二次元コードからご応募下さい(令和7年5月31日必着)

※応募の個人情報は、粗品発送のみに使用
※正解はホームページで6月末に発表





写仏（しゃぶつ）とは、仏さまの姿を描き写すことです。
仏さまの下絵の上に、半紙を重ねて筆で写します。絵心は不要で、ゆっくり、ていねいに下絵をなぞることで、誰でも美しい仏さまが描けるようになります。



心を穏やかに、心を落ち着かせて、静かに筆を動かしてください。心の安定になると思いますが、指先を使うことで、脳の

活性化にもつながります。
無心になることで、リラック
スできる時間を過ごしましょう。



サロン活動の内容や
教室の日程など、
お問い合わせは

企画係

☎933-7373

矢野まで

三月

きよみず句会 作品

(順不同)

鳥雲に商店街の変わる様さま

千

鳥雲に埃被った絵本棚

まる

鳥雲に猫の生家はこの辺り

じゅん

船出の日の紙テープ切れ鳥雲に

花勝美

早朝に目白の番つつく蜜

椿

木彫り雛小さき器にあられ三つ

けい

石嚙むや洗ったはずの菠薐草

千鳥

鳥雲に男はいつも寂しがり

竜胆

俳句入門教室「きよみず句会」は、毎月第2土曜日、
シルバーサロン清水町で開催しています。

興味がある方は、気軽にお問い合わせください。



「シルバーFarm平井」は、主参加型農園として、「会員が集い、楽しめる拠点づくり」をコンセプトにしております。昨年6月より耕作放棄地を再生し、「生涯現役」を目指す20名弱の会員グループが、耕し、育てた野菜などを対面販売するなど「みんなの農園」を核としたさまざまな活動を展開しています。

生涯現役！ シルバーFarm平井で新たな挑戦を！ 耕作放棄地から生まれた、活気あふれるコミュニティ

◆農園の主な取り組み

- ・ 会員による自主活動
 - ・ 軽作業の実施
 - ・ 学びの提供
 - ・ 自らの手で農園を整備
 - ・ 近隣および会員の交流促進
- 会員は、種まきから苗作り、植え付け、栽培管理、設備保守、除草、収穫、加工、販売まで、すべての工程を手がけています。
- 学びの面では、農学部元教授会員による栽培指導を受けながら、新たな知識を習得することができ環境を整えています。

また、会員の自主活動を確認し、円滑な運営を図るため、月1回のミーティングで、スケジュールや課題の共有・解決に取り組んでいます。

◆販売実績

フリーマーケット・産直などで会員自らが販売しています。

現在、新たな販売体制も準備中です。

◆グループ情報発信の共有

シルバー本部が、SNSを利用した「シルバーFarm平井」でグループ会員に情報発信をしています。

◆作業日

- ・ 週2回（祝日休み）
 - ・ 9時30分から12時
- 天候により中止もあり
送迎付きで農園まで途中乗車

◆農園の魅力

作業は体力に応じて無理なく取り組みます。

また、農作業を通じて太陽を浴び、自然と触れ合うことができる、まさに「農園スポーツ」として健康促進につながる活動となっています。シルバー関係者やお客様など「農園関係農民」が増えています。

◆新規会員農民募集！

当農園では、「農作業に興味がある」「生涯現役を目指したい」という方を募集しています！

作業内容は、農作業だけでなく設備・販売・広報・デジタル活用など、多岐にわたります。興味のある方は、ぜひご参加ください！

◆お知らせ発信

最新情報は、センター本部のLINEや「シルバーFarm平井」ホームページにて発信いたします。

◆農園の所在地

愛媛県松山市平井町1287
梅本の里サテライト様の西隣

シルバーFarm平井
農園が未来を育む



アクセス地図

委員会だより

■安全・適正就業委員会

令和7年3月11日（火）に、第5回安全・適正委員会を開催左記について協議しました。

【議題】

1. 安全・適正就業に関するアンケート実施結果報告
2. 就業会員に関する運転シミュレーター実施報告結果
3. 「正会員の活動の在り方検討委員会」設置要綱の変更について



4. 令和7年度「安全・適正就業基本計画(案)」について
5. その他報告事項

■DX推進委員会

令和7年3月12日（水）に令和6年度第3回DX推進委員会を開催しました。令和6年度のデジタル事業の実施報告、「smile to smile登録キャンペーン」ほかSNSの利用状況の実施報告とデジタル倶楽部「Well」の活動状況について報告がありました。また、令和7年度創設予定の「デジタル推進室」について事業計画が示されました。

■女性会員活動活性化委員会

令和7年3月24日（月）に第4回女性会員活動活性化委員会を開催しました。令和6年度の事業報告及び、令和6年度末で現在の委員さんの任期が満了となることから、令和7年度からの委員さんについて報告があり、新たな体制で活動していくこととなりました。

■営業推進実行委員会

令和7年3月4日（火）に開催した第4回「営業推進実行委員会」では、令和6年度の派遣事業、職業紹介事業の実績報告（R6・4～R7・1）があり、派遣事業では、前年対比105・1%、就業延べ日数ベースで95・3%、職業紹介事業は、就職人数46人（前年43人）との報告を受け、事業実績、求人維持・確保が課題であるとしました。

そのほか、令和6年11月に取引先を対象に実施した高齢者雇用ニーズ調査のアンケート結果の報告、新年度の取り組みの骨子（顧客満足度の向上・派遣会員の安全と健康・契約適正化・求人開拓・適正マッチング）及び校務員業務の就業の適正化についての説明が行われました。最後に、3月20日の「アクティブシニアのためのしごと・健康セミナー」開催について報告がありました。

■アクティブシニアのためのしごと・健康セミナー開催

令和7年3月20日（木・祝）に「みなとまちまつてる（JAおひさま市隣）」にてシニアの方を対象とした就労支援セミナーを開催しました。

31名のシニアの皆様のご参加をいただき、初めに、福角病院院長の角南先生を講師にお招きし「生涯現役スマートエイジング」と題して、脳卒中、認知症の予防・防止など、医学的知見を交えながら、シニア世代のセカンドライフの在り方についてお話いただきました。講演の後、松山市シルバー人材センターの紹介と登録の案内を行ったのち、自己理解を深めるためのTEG（性格診断テスト）にチャレンジいただき閉会しました。また、3月28日・29日に参加者を対象として個別面談会を開催し、TEGの結果説明、シルバーへの登録手続き、就業に関する相談を行いました。

理事会の動き

令和6年度第7回理事会を開催

令和7年3月21日(金)に松山市ハーモニープラザにおいて、第7回理事会を開催しました。各議案の内容は次のとおり。

●議案審議

■第1号議案「第6次中・長期計画の策定に係る主要課題の現状把握と在るべき将来像の検討結果及び令和7年度事業計画(案)」

■第2号議案「令和7年度収支予算(案)」

第6次中・長期計画の策定に向けた主要課題等の検討結果について、それに基づく令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)を策定し、新年度の事業実施及び予算執行にあたることについて決議。

■第3号議案「令和6年度収支補正予算(案)」

「松山市高齢者総合的就労相談窓口業務」等の収支計上等の

補正について決議。

■第4号議案「運営資金の借入」

松山市からの運営資金貸付金返済に伴う資金として、短期借入金を申込むことについて決議。

■第5号議案「正会員の活動の在り方等検討委員会設置要綱の制定」

適正かつ魅力ある会員活動を推進する具体的施策を策定するにあたり、正会員を中心とし、会員・役職員が一体となった検討・協議機関として「正会員の活動の在り方等検討委員会」を設置することを定めた委員会設置要綱の制定について決議。

■第6号議案「諸規定の改正及び廃止」

(1)育児・介護休業法の改正に伴う「育児・介護休業等に関する規程」及び関連する「就業規程」「退職手当支給規程」の改正
(2)令和6年度から準用適用している松山市職員給与条例等の改正に伴う「給与規程」の改正

(3)給与規程の改正に伴う「介護職員処遇改善特別手当支給要綱」の改正

(4)事務局のデジタル化推進に伴う「事務規程」の改正

(5)松山福祉事務所の移転に伴う「福祉事務所設置規則」の改正

(6)「正会員の入会の在り方等検討委員会設置要綱」の廃止

(1)～(6)について決議。

■第7号議案「役員の選任にかか
る理事、監事候補者選考委員会委員の選任」

前委員の任期満了に伴い、理事及び監事候補者選考要綱第3項に基づき、理事、監事候補者選考委員会委員(役員4名、会員4名、計8名)を選任することについて決議。

■第8号議案「令和7年度定時総会の開催」

令和7年度定時総会の開催日
時について決議。

○日時／令和7年6月16日(月)

午後0時30分～受付

午後1時00分～開始

○場所／松山市民会館中ホール
(松山市堀之内)

●報告事項

3月13日(木)開催の令和6年度第4回事業運営会議の協議内容等の報告及び事務局報告を行った。

2月末時点の会員数2169名
(前年同月比46名減)

1月末現在の契約金額(受託・介護保険・委託等・労働者派遣・職業紹介の合計) 8億3千7百万円(前年同月比95・9%)



人事異動

【】内は旧所属又は職名

■採用（松山市派遣）

▽池田 浩樹

事務局次長兼業務企画課長

■採用

▽兵頭 啓一

本部総務課デジタル推進室

▽野首 泰志

本部総務課デジタル推進室

(3月1日付)

▽伊藤 整郎

本部業務企画課職業紹介担当

当

▽山根 知子

中島支部

▽高橋 美保子

中島福祉事務所離島生活基盤支援事業担当

盤支援事業担当

■採用（再雇用）

▽河野 直充

事務局長代理

▽渡部 浩典

福祉センター長兼北条福祉

事務所長兼北条支部長

▽夏井 孝一

福祉センター次長兼松山福祉事務所長

事務所長

▽山口 美紀

北条福祉事務所居宅介護支援係長

援係長

▽石丸 則子

中島福祉事務所居宅介護支援係長

援係長

■昇任

▽田鍋 一樹

中島福祉事務所所長兼中島支部長兼離島サテライトサービス管理者兼北条福祉事務所通所介護係【北条福祉事務所所長代理】

サービス管理者兼北条福祉事務所通所介護係【北条福祉事務所所長代理】

サービス管理者兼北条福祉事務所通所介護係【北条福祉事務所所長代理】

サービス管理者兼北条福祉事務所通所介護係【北条福祉事務所所長代理】

サービス管理者兼北条福祉事務所通所介護係【北条福祉事務所所長代理】

■配置換え・兼務等

▽柳原 祐二

事務局次長【事務局次長兼業務企画課長】

業務企画課長

▽宮本 伸吾

本部総務課長兼会員係長

【総務課長】

▽大濱 聖文

本部総務課デジタル推進室

担当係長【総務課会員係長】

▽井出本 和子

本部総務課総務係主任【業務企画課業務係主任】

業務企画課業務係主任

▽奥田 大輔

本部業務企画課業務係【北条福祉事務所通所介護係】

業務企画課業務係主任

▽脇本 久美子

中島福祉事務所居宅サービス係主任【居宅介護支援係主任】

居宅介護支援係主任

主任

▽天野 フサ子

中島福祉事務所居宅サービス係兼離島サテライトサービス事業担当【中島福祉事務所所長代理兼離島サテライトサービス管理者】

中島福祉事務所居宅サービス係兼離島サテライトサービス事業担当【中島福祉事務所所長代理兼離島サテライトサービス管理者】

中島福祉事務所居宅サービス係兼離島サテライトサービス事業担当【中島福祉事務所所長代理兼離島サテライトサービス管理者】

中島福祉事務所居宅サービス係兼離島サテライトサービス事業担当【中島福祉事務所所長代理兼離島サテライトサービス管理者】

中島福祉事務所居宅サービス係兼離島サテライトサービス事業担当【中島福祉事務所所長代理兼離島サテライトサービス管理者】

▽忽那 紀子

中島福祉事務所居宅サービス係兼離島サテライトサービス事業担当【居宅サービス係】

中島福祉事務所居宅サービス係兼離島サテライトサービス事業担当【居宅サービス係】

中島福祉事務所居宅サービス係兼離島サテライトサービス事業担当【居宅サービス係】

中島福祉事務所居宅サービス係兼離島サテライトサービス事業担当【居宅サービス係】

■退職／令和7年3月31日

▽河野 直充【事務局長代理】

▽渡部 浩典【福祉センター長兼北条福祉事務所所長兼北

条支部長】

▽夏井 孝一【福祉センター次長兼松山福祉事務所所長兼中島福祉事務所所長兼中島支部長】

次長兼松山福祉事務所所長兼中島福祉事務所所長兼中島支部長

中島福祉事務所所長兼中島支部長

部長】

▽山口 美紀【北条福祉事務所居宅介護支援係長】

所居宅介護支援係長

▽石丸 則子【中島福祉事務所居宅介護支援係長】

所居宅介護支援係長

▽西岡 洋一【本部業務企画課企画係】

課企画係】

▽渡部 浩子【北条福祉事務所訪問介護係】

所訪問介護係】

▽田窪 静香【同】

▽白石 香代子【北条福祉事務所通所介護係】

務所通所介護係】

▽大西 正人【同】

▽石原 浩美【中島福祉事務所居宅サービス係】

所居宅サービス係】

▽俊成 純子【中島福祉事務所離島サテライトサービス担当】

所離島サテライトサービス担当】

担当】

▽河野 恵子【同】

▽石丸 喜久美【中島福祉事務所離島生活基盤支援事業担当】

務所離島生活基盤支援事業担当】

担当】

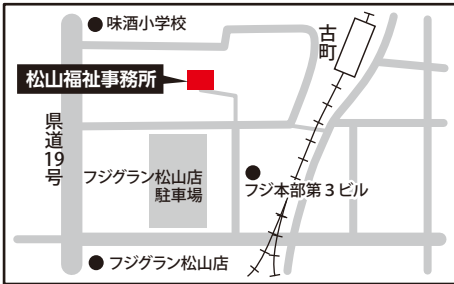
こちら事務局

松山福祉事務所移転のお知らせ

松山福祉事務所は、社会福祉法人松山市母子会（萱町一丁目1番地7。以下、「母子会」という）のビル2階に事務所を設け、20年にわたり介護保険事業などの福祉サービスの拠点として活動してきましたが、この度、令和7年3月末をもって母子会が解散することとなり、令和7年4月より新たに左記の住所へ事務所を移転することになりました。今後とも引き続きよろしくお願いいたします。

【新住所】宮西一丁目7番12号

※電話・FAX番号は変更ありません。
※駐車場はありませんので、近隣の駐車場をご利用ください。



頭の体操・前回の答え

前回のシルバー松山「新年号」に掲載した「頭の体操」の正解はサンカンシオンでした。ご応募いただきありがとうございます。厳正なる抽選の結果左記の正解者10名の方に粗品を進呈します。

なお、HPでも発表しています。
URL <https://m-silver.sakura.ne.jp/>

① テ		② ア	マ	③ エ	ン	④ ボ	⑤ ウ
⑥ ア	⑦ オ	イ		キ		⑧ ウ	ス
⑨ カ	ン	⑩ サ	イ	ベ	ン		イ
	⑪ ブ	ツ	⑫ ダ	ン		⑬ ヨ	カ
⑬ シ		⑭ コ	テ		⑮ シ	ミ	ン
⑯ ザ	⑰ ブ	ト	ン	⑱ ハ	コ	ビ	
⑲ イ	ナ	バ		⑳ シ	リ	ト	リ

【当選者（敬称略）】

鈴木敏郎、藤原桂三、日野 勲、
橋崎禎宏、氏原 修、白石健治、
伊佐正利、宇高恵子、伊藤整郎、
田中恵美子

会報編集委員会です



▲任期最後の委員会終了時に記念撮影

無事に2年間の任期を務めることができました。

【各委員から一言】

○宇野 一生委員長

「少しでも多くの情報発信を」と立てた目標「全季12ページの会報」が達成できました。これも会員皆様のご協力のおかげです。皆さんに感謝いたします。

○吹野 公郎副委員長

会員の皆様に「読んでいただける紙面を作る」ことを目標に進めてまいりましたが、以前より明るく読みやすい紙面が提供できていますでしょうか？

○兵頭 啓一委員

超高齢化とデジタル化が進む中で豊かなシルバー生活のお役に立てるよう幅広い情報発信に努め

てきました。引き続き尽力してまいります。

○岡田 京子委員

会報編集委員の委嘱状を頂いて早2年。「楽しい紙面づくりを」とクイズを担当しています。解答を送信してプレゼントをゲットしてくださいね。

○福山 忠道委員

初めまして。令和7年新年号から編集作業のお手伝いをさせてもらっています。今後、読んで楽しいと思ってもらえる会誌を目指して頑張ります。

二期目も頑張りますので、よろしくお願いいたします。

編集後記

会報編集委員会は、次期も同じメンバーで活動していく予定です。会員の皆様に少しでもお役に立つ情報を発信したいと考えていますので、会員さんからも耳よりの情報があればお知らせください。

頂いた情報、意見や提案等は会報編集委員会で検討し取り入れていきます。

私たちは、会員さんに親しまれ、必要とされる会報を目指して頑張っていきますので、引き続き、ご指導・ご協力をお願いいたします。（U）